

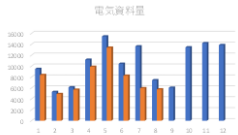
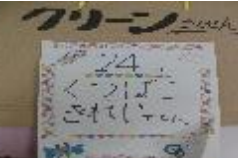

## 令和５年度（２０２３年度）学校版環境ＩＳＯへの取組

&lt; 学校名：氷川町立宮原小学校 &gt;

## １ 取組の概要報告

## (１) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>目標や宣言の掲示</p>	<p>○各学級では、学級の努力目標を決め掲示した。</p> <p>○環境美化委員会は「掃除大作戦」を計画した。</p> <p>○生活委員会は、「スリッパ並べ大作戦」を計画した。</p> <p>○給食委員会は、「食べ残しゼロ大作戦」を計画した。</p> <p>○職員は校長を中心に節電を宣言した</p>
行動	 <p>６年生の落ち葉掃き</p>  <p>手作りチラシ</p>  <p>空き缶回収</p>  <p>手作り賞状</p>	<p>○１年生は、掃除を真面目に行い、昼の放送で紹介された。</p> <p>○２年生は、「スリッパ並べ係」を自分たちで作し、互いの頑張りを紹介していた。</p> <p>○３年生は、靴箱の靴を整えた。大作戦で紹介された。</p> <p>○４年生は、教室整備を頑張った。</p> <p>○５年生は、整理整頓や掃除の徹底がなされた。高学年としてお手本になる動きをすることができた。</p> <p>○「掃除を頑張るゴミを減らす」を目標にした６年生は、自ら進んで「落ち葉掃き」を行い、校庭の環境整備をした。</p> <p>○「食べ残しゼロ大作戦」を行った給食委員会は、結果を昼の放送で知らせた。「手作り賞状」を作り児童の意欲を高めた。「食べ残しゼロ大作戦」は児童に好評で、給食週間にもその取組を行った。</p> <p>○「スリッパ並べ大作戦」を行った生活委員会は、トイレのスリッパの並び具合を調べ、昼の放送で結果報告をした。各学年の意識を高めた。</p> <p>○「空き缶回収」を呼びかけた環境・美化委員会は、児童や家庭に向けたチラシやポスターを作り、地域への周知を図った。朝からたくさんの方が集まる１５日の挨拶デーに収集した。保護者をはじめ地域の方から７キロの空き缶を収集することができた。また、「掃除大作戦」では、毎日昼の放送で結果を紹介した。「掃除大作戦」は好評で、学期に一回行った。さらに、環境・美化委員は、みんなの集会で、頑張る学級等を表彰した。このことがきっかけになり、それからの委員会活動をさらに積極的に行う姿があった。</p> <p>○CSのみなさんと、保護者の栽培係の方が、学校花壇にたくさんのお花を植えてくださった。水の管理等は、児童が行った。花の成長を地域の方と楽しむことができた。</p>

<p>記録</p>	 <p>電気使用量昨年比</p>  <p>クリーン作戦結果</p>	<p>○校内研修で「電気」「水道」の使用量グラフを作り、節電・節約の呼びかけをした。前年度との比較より、みんなの頑張りが見えた。廊下の電気は、必要が無いときは、基本消していた。校長先生が先頭に立って節電を呼びかけられた。</p> <p>○各委員は、「〇〇大作戦」の結果を記録し掲示した。環境・美化委員会の「クリーン作戦」の結果記録は、児童が一番目にする所に掲示したので、該当場所の児童たちは喜び、更なる意欲見せ、次の大作作戦に臨むことができた。</p>
<p>見直し</p>	 <p>振り返りカード</p>	<p>○「活動の振り返り」を学級毎に学期末に行った。「節水・節電・残食・整理整頓・清掃」の各項目に対して高学年になると、自己分析を行い「もっと努力が必要だった」と次への飛躍となる反省も記されていた。全ての学年が目標を達成した。しかし、結果記録が低学年には見にくいものであったようだ。グラフやキャラクターを活用して「頑張りの見える化」をする必要がある。</p>

## (2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>○宣言は概ね達成できた。</p> <p>○前年度の課題であった委員会活動に「児童主体」が見られた。「児童自らの立案・計画・実行・反省」の活動を継続することができた。</p> <p>○低学年は、「〇〇作戦」とネーミングすることで意欲を高めた。企画する高学年の達成感と肯定感を高めることに繋がった。特に7月の「掃除大作戦」は、2学期の「学校きれい大作戦」に継続することができた。</p> <p>○校長を中心に節電ができ、明るさに慣れてくるとそれが日常になった。冷房・暖房も温度設定を意識することができ節電に繋げることができた。</p> <p>○「学校だより」で常時活動の様子を掲載し、地域への啓発ができた。</p> <p>○保護者や地域の方のご協力で、学校に常時花が咲いていた。</p>	<p>○SDG s の職員への研修はできたが、児童への詳しい説明が乏しかった。どんな学びをしているかなど、集会などでみんなが共有できる場と時間設定ができれば良かったと思う。</p> <p>○150周年記念に向けての「環境」からのアプローチがあれば良かった。一人一鉢など学び舎の存在を「環境」という面で実感できたと思う。</p> <p>○電気使用量に関しての取組はできたと思うが、電気料金の高額請求に驚いた。手立てを更に工夫しなければと思う。</p> <p>○「環境 ISO」の取組に児童が親しみを持ち活動を楽しめる工夫が必要である。宮原小学校の「環境キャラクター」を作って活動の継続ができればと思う。</p>